

あどぼけいと

HSK



1973年1月13日第3種郵便認可 HSK通巻番号545号

発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会

発行日=2017年8月10日(毎月10日発行)

編集者=我妻 武

◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

ホームページ <http://npolife.net/>

2017年8月号

No.200 [August] 定価 100円

あどぼけいと [advocate] = すべての人がもつ権利を、障害などさまざまな理由で行使できない状況にある人に代わり、権利擁護のための活動を行っている人々の事。

韓国「障害者差別撤廃連帯」へのカンパ呼びかけ

◆共同連に寄せられた 韓国障害者差別撤廃連帯 パク・チョルギョン 氏からの要請文を掲載します(原文ママ)

共同連の皆さん、こんにちは。韓国の全国障害者差別撤廃連帯で活動しているパク・チョルギョンと申します。

昨年9月、大阪で行われた共同連大会でご一緒させて頂き、その時、共同連の皆さんが私たちに見せてくれた連帯と関心は、今も忘れず記憶の中にあります。

韓国の障害者人権運動は、韓国の障害者差別撤廃と権利保障実現のため、叫びと行動の闘いの連続でした。当初は言葉で説明や説得をしようとしたのですが、社会的マイノリティの障害者の言葉を真剣に聞いてはもらえず、『障害者が行う障害者のストライキ』を行いました。

道路をふせぎ、地下鉄をふせぎ、橋を這い、障害者も同じ人間なんだと、施設から脱し自立生活の保障を! 地下鉄エレベーター、ノンステップバス等、障害者のアクセス権の保障を叫び続けました。

2012年8月に始まった、韓国の障害者を身体的な等級で差別的に分け、福祉サービスを提供する障害等級制の廃止と、障害者と貧困者の面倒を家族に押し付ける扶養義務制の廃止を要求する光化門駅の座り込みによる訴えは、もうすぐ5年になります。

私たちが街で叫び訴えるたびに、韓国の警察は兵力を動員し、障害者人権運動家を強制的に引きずり出す非人道的行為に走りました。それでも私たちは、障害者人権運動の活動をやめることはありませんでした。

街で行う障害者人権闘争により、人々は私たちの声に耳を傾け始め、少しずつですが差別も減り、障害者の権利も守られるようになりました。

地下鉄にはエレベーターが、路上にはノンステップバスが現れ、障害者差別禁止法と障害者ヘルパー制度も生まれ、今年当選したムンジェイン大統領は、選挙候補者時代に、障害等級制と扶養義務制の廃止を私たちに

約束しました。

にもかかわらず韓国司法当局は、障害者人権運動家が、街で人権を叫び訴えると、秩序を汚すと障害者人権運動家に罪を着せ、罰金弾圧を行います。2015年から現在まで、障害者人権運動家に科せられた罰金は、240万円となり、今裁判中のものも合わせると、罰金総額はもっと増える予想です。

韓国社会は、数百万という多額の罰金で、障害者人権運動に圧力をかけ、障害者人権運動家に沈黙を強要しようとしています。

韓国のこのような罰金弾圧に立ち向かうべく、パク・オクソン全国障害者差別撤廃連帯事務総長、イ・ヒョンスク障害等級制扶養義務制光化門共同行動共同代表、イ・ギョンホ議政府障害者差別撤廃連帯前代表の3人の活動家が、17日(月)から労役闘争を決意をし監獄へ投獄されました。

韓国の罰則金制度は 罰金納付の代わりに刑務所で労役をはたせば、一日あたり罰金10万円が減免されるのですが、リンパ水腫のため足が腫れた状態の パク・オクソン活動家は、1ヶ月もの間、刑務所で障害者用トイレもなくトイレ利用はもちろん、ご飯もまともにとれず、イ・ヒョンスク、イ・ギョンホ活動家も10ヶ月もの間、刑務所で過ごしなればいけない状況です。

こんな非人道的な状況にもかかわらず、3人の活動家が労役闘争を決意したのは、障害者人権運動に対し終わりなく行われる罰金弾圧に抵抗するためです。

「人権を探す道は、法律を越え闘いがあればこそ可能なのだ。だから正義とはいえない不当な裁判結果を履行しません!」(パク・オクソン労役闘争決意文 抜粋)

韓国の全国障害者差別撤廃連帯は、障害者人権運

動家が、監獄ではなく日常の生活に戻れるよう、3人の活動家の労務闘争を積極支持し、共に闘い、罰金募金運動を行います。

日本と韓国の国境を越えて障害者と共に生きる社会実現のため、心の通じ合える日本の共同連の皆さんに

も、力を貸して頂きますようお願いします。

障害者差別のない社会を目指し、同じ位置に立つ日本の共同連同志とともに、韓国の障害者人権運動もより一層、権利獲得のため努力します。

ありがとうございました。

～ご賛同の方は、下記へ募金をお振込いただくと幸いです。～

振込先

●三菱東京UFJ銀行 大曾根支店(店番693) 普通 0047879 トクヒ)キョウドウレン

●ゆうちょ銀行

《ゆうちょ銀行からの場合》記号番号 12190-41928661 トクヒ)キョウドウレン

《ゆうちょ銀行以外からの場合》店名 二一八 店番 218 普通 口座番号 41928661 トクヒ)キョウドウレン

●郵便振込口座 00850-6-198463 「共同連」 ※通信欄に「障害者差別撤廃連帯へのカンパとして」とご記入お願いします。

*入金後に共同連宛にFAXもしくは、メール入れていただくと助かります

FAX:052-386-7526 メール:kyodoren@gmail.com

不定期連載 No.9

共に生きる - 共に遊ぶ シリーズ 失敗から学ぶ

専務理事 石澤 利巳

僕が障害者運動に深く関わる動機を与えてくれた方が二人いる。

54義務化(1979年養護学校義務化)反対運動で出会ったS・Mさんと、そのS・Mさんを紹介してくれたT・Oさんである。Sさんは僕より10歳位年上の女性である。もう亡くなって20年近く経つだろうか。

そのSさんたちが僕の住むアパートの近くに重度障害児者の小規模作業所を開設した。僕は、時間のある時に少しだけ手伝ったり、一緒に遊んだりした。そんなボランティア気分の僕は、言い知れぬ心地よさと満足感に浸っていた。そんな上滑りしている僕に、Sさんの厳しさと優しさを混ぜこぜにした、それでいて的を射る言葉が届けられる。

Sさんが言いたかったことは、こういう事だったのだろう。<(僕が)心地よいと思っっていることは「同情や憐れみ」「介助しているという優越感、自己満足」意識の表れではないか。言い換えれば障害者を自分より下に見ている意識だよ>と。しかしその真意をくみ取るには多くの時間を要した。否、まだ核心をつかめてはいないかもしれない。

小規模作業所でも「指導員と訓練生」という呼称がまかり通っていた時代。その上下関係を対等平等の関係に作り変えようとSさんたちは奮闘していたのだ。これが後のライフの原点になっている。しかし、この対等平等な関係作りほど難しいことはない。国家も地域も、企業も労組も、政治も家も、すべて縦型社会のこの国で、対等平等という水平の関係に作り変えるには相当の時間がある。でも、自分たちの持ち場を変えていくことは可能である。時には対等平等の名の下に、相手を自分達への同化を強制したり、他者への配慮を無視したり否定する言動等、随分乱暴な事もしながらである。

良い事をしているのに、なんでそんな自己否定的(ネガティブ)な考えをするの?と思う人もいるだろう。良いことをしていると思うほど僕は傲慢ではないと思う。でも、僕が感じていた「心地よさ」は僕の一方通行の想いである。片思いより両思いが良いのと同じ。であれば、対等平等は双方向の関係であり良い関係だから、それを求めるのは必然だった。

人間は過ちを犯す。でも過ちを謝罪したり反省したり、教訓化することもできる一安倍政権にはそれが無い。だから日々自己革新が必要。少々くたびれてきたが、「今のままでいい」という現状維持の発想は僕にはない。それは「僕は良いかもしれないが、誰かがその裏

側で犠牲になっていることもある」からだ。

一緒に活動するには面倒くさい俺だけども共に活動する「同志」を求む。

これは遠い昔、T・Oさんが僕に語った言葉である。

そんなTさんの言葉をまねて

「共生・共働の理念を実現する社会的事業所づくりを

目指す同志を求む！」

僕に刺激を与えてくれたTさんも先日70歳で逝ってしまっただ。「障害者を街の真ん中で」と熱く語っていたTさんのことは、またの機会に書くでしょう。合掌

(2017.7.20)

「津久井やまゆり園事件19のいのちを忘れない集会」に参加してきました

たねや 木原 悟志

去る7月23日にちえりあで行われた「津久井やまゆり園事件19のいのちを忘れない集会」に参加してきました。

この事件は昨年の7月に埼玉県津久井やまゆり園で元職員によって施設入居者19人殺害25人重軽傷という前代未聞の事件がおきました。

札幌でも、札幌みんなの会と北風の会とピープルファースト北海道が主催して集会を行いました、司会や進行は知的障害当事者が全てやっていますすごいなと思いました。

最初の方はこの事件の概要やこの1年間当事者団体が行政に対して行った行動の報告をし、次に我妻さんがライフの説明と事件についての補足がありました。

その次に、ピープルファースト北海道の方の発言でした。この方は北海道の2カ所の施設に入所した経験があり、施設にお金を預けていたので自分のお金が無かったこと、職員の言うことが絶対だったのが嫌だったとのこと。ある日施設で仲間が死んだことでここで死にたくないと思い、支援者の人と相談し施設を出て札幌に来たそうです。

最後に、津久井やまゆり園だけではないけれど、お金があるなら施設を建て替えるのではなく、地域にグループホームが必要だと言って話し終わりました。

全ての人は両親から大切な命をもらって生まれて

きて、みんな今を生きています。まだ行われているかわかりませんが以前は出生前診断で赤ちゃんに異常があったら中絶するという事が行われていました。これは今から生まれようとしている赤ちゃんを殺すということです。

いろんな事情で中絶するのもかもしれませんが、全ての命に生まれてきてほしいです。ここライフにはいろんな障害を持って生まれてきた仲間がたくさんいます。そしてみんな今まで障害それぞれに多少のいじめや苦労があったでしょう？でも親、親戚、地域の支えで今まで生きてこられました。これからもライフの障害者は地域であばれまわってのびのび生きていきたいです。

1人親になるから、障害を持って生まれてきたらこの子の将来がかわいそう、そんなことで大切な命を奪わないでください。

社会はそんなに冷たくありません。もし困ったことがあれば誰かに相談したら何とかあります。みんな大切な命を守りましょう。

長くなりましたが最後にわれわれ障害者は殺される存在ではない！ひとり、ひとりが立派な社会の構成員の一員である。誰もが障害を持って生まれて来る可能性はあり、批判されたり、いじめられたりする存在ではない。今回の植松聖被告の行為を強く抗議し二度と同じような事件が起こらないことを願います。

就労継続
支援事業
A型

共働事業所 きばりや

農業／軽作業

■農業 ■ポスティング ■DM発送 ■軽作業 ■その他委託業務



カフェ・ド・キバリヤ

Cafe de Kibariya

喫茶

■カフェ、ランチ、スイーツなど ■食品販売

いちご、いちご、いちご!!!

今年初めて、きばりやの畑の苺が登場しました。

自然栽培で育っただけあって、少々野性味にあふれた酸味…。

でも、本当の苺らしい深い味わいにカフェのみんなが感動!!

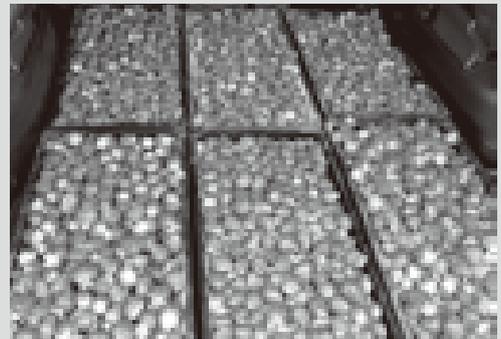
「こんな美味しい苺たべたことない～!これは、何とかたくさんの人に広めたい&伝えたいね～!!」と、みんなで知恵を出し合い、試作も重ねて、ジャムとスコーンを作ることに。

たまたま、ともども祭りが近く開催されるということで、それに合わせようと急ピッチで商品化。ラベルも、Kさんの以前から

評判の高かった、ゆるキャラなイラストでキバリヤらしさ満載。ちょっと、あわてて作ったこともあり、改善したい点がありますが、みんなでアイデアを形にしていくというこの経験はとてもエキサイティングでした。

そして、カフェ(きばりや)で作ったものを、たねやで販売してもらうという、これまた初めての試みは、とても新鮮で、またこんな風に他事業所と協力すれば、もっと面白いことができるのでは?という新たな夢も…。

カフェ・ド・キバリヤ 若森 舞子



もうすぐなつ きます きばりや 星 悠

ズッキーニとにんにくときゅうりあります。あとは、どんなやさいうめたかわかりません。

セージをがんばって、とりたいです。

おきやくもたくさんいっぱいきてくださいと思います。



メニュー変わって

カフェ・ド・キバリヤ 山本 滋基

カフェのメニューが新しくなりました。おにぎりスープセットや、団子セットの金額が変わりました。

見やすいメニューになって、オーダーしやすくなりました。みなさんお待ちしています。



Cafe de Kibariya

カフェ・ド・キバリヤ

今月のオススメ

自然栽培で育てられた苺のおいしさがギュッと詰まったジャムです。初恋の甘酸っぱい思い出をおもいだしちゃうかも～?(なんて笑) ちょっとしたプレゼントにも、いかがでしょうか?

《手作り苺ジャム》*一びん100ml入り

..... 270円





生活介護事業 こころや

お米販売／軽作業

- レクリエーション ■アート活動
- お米の卸し・販売 ■軽作業

♡ やまゆり園障害者殺害事件について

岡林 満美

やまゆり園の事件については、あの施設があったせいであんな事件が起こったのではないと思う。

施設というものについて僕の考えを話すと、障害が重い・軽いに関係なく施設が合う人も合わない人もいる。

重いから施設で暮らすとか、軽いから地域で暮らすとか決めるのも違うと思う。

施設向きの人がいれば、自立生活向きの人もいる。それは障害が重いか、軽いかで決まるものではないと思う。

その人が精神的に安心できる場所で生活するのがいいと思うんだ。

♡ 希望を作ってほしい

大堀 昌彦

障がい者の施設の事件があつて僕は、職員が障がい者の気持ちを考えないで行動をしていたからこういふ事件が起きたと思う。

障がい者のいる施設の職員は、ちゃんと障がい者に対して対応して話したりしていれば、こんな問題は起きないと思う。容疑者は、そういう気持ちが無かったから殺人に走つたと思う。

他の施設や職員はそういう気持ちを持って欲しい。僕は障がい者の子供たちが可哀想だと思う。

♡ やまゆり園障害者殺害事件について

山本 守一

この事件は、3ヶ月ぐらいでうやむやになつてしまった。僕はそこが悲しくてやりきれない感じがします。

もう少し大きく取り上げて、なぜこのような事件がおこつたのか、この様な事件がおこつた時にどのような事を考えなければならぬのか、

「もう少し警備を」とかではなく、一人の人間としてどうしなければならぬのか、日本全体でもう少し突っ込んで考えてほしかつたと思います。



みっちゃんの

勝手にどうぞ〜!

今月のゲスト/こころや 川村 良一



❖ どこで生まれたんですか？

札幌。もちろん、札幌。

❖ ライフは楽しいですか？

はい！

❖ まちかど荘は楽しいですか？

はい、自宅にも近いです。

❖ ライフに入って何年経ちますか？

はい、9年位かと思います。

❖ まちかどの何が楽しいですか？食べ物は何が好きですか？

まちかどはいろいろなメニューがあつて好きです。からあげとか。

❖ お風呂、西野さんにのぞかれて嫌じゃないですか？

今はのぞかれないけど、のぞかれていた頃は嫌でした。

❖ アフター5は楽しいですか？

はい、楽しいです。

❖ 今血糖値は低いですか？

はい。

(小黑) 夜は高いでしょ？

…。(沈黙)

❖ 川村さん、こころやの仕事はどんなことをしていますか？

…。(沈黙)

❖ 寝ているのですか？

なにい？

(小黑) 今日の仕事は何をしましたか？

売りました。150円の※ソレを売った。2つ売った。

※ソレ：恐らくこの日に売ったズッキーニのことと思われる。

❖ 小黑さんは好きですか？

はい。

❖ お母さんは好きですか？

勿論好きです。

❖ けんじさんは好きですか？

…。(沈黙)

❖ 質問に答えるの難しいですか？

はい。

❖ これで終わりにしますか？

はい。

川村 良一さん、ありがとうございました！



就労継続支援事業B型

コン・ブリオ

ひだまり

食品販売飲食業/清掃

- 食堂(ランチ、ドリンク)
- テイクアウト弁当
- 自然食品、フェアトレード商品販売

やまゆり園事件の警察報道に関する不信感

児島 義秀

一年前の7月26日に相模原障害者施設(やまゆり園)殺傷事件という、おきてはならない衝撃的事件がおきてしまった。被害にあわれた方にご冥福をお祈り致します。

加害者の優性思想、ゆがんだ正義で19人の入所者が死亡、26人に重傷を負わせ、英雄気取りで護送車の中で笑ってたのを見て、怒りで体が震えたのと同時に人を何人も殺して笑っていられるんだという恐怖を感じました。

私はマスコミや警察報道に不信感を持っています。それは被害にあわれた方々の写真と名前が伏せられて報道されているということ。どんな事件であれ、亡くなった人の名前や年齢は公表されるのに、この報道の仕方はおかしいと思います。被害者遺族の配慮? プライバシーの尊重? といえば聞こえはいいですが、これも立派な差別だと思えます。私たちはどこまでも隠しがられる存在なんだなあ?

お叱り覚悟で書きます。これは私個人の考えです。皆さんは施設のイメージってどんなのを思い浮かべます

か? 私は街外れの山奥に大きくて立派な建物に障害者が大人数で隔離されて生活しているイメージです。そこに入居して365日生活してるわけです。そこに加害者のような極端な差別思考を持った施設関係者が入ってきたら…。やまゆりの父兄はもう一度入居施設を作りたいと言ってる方もいるようですが、多くの障害者団体が反対しています。私も反対です。多少のリスクがあっても地域の中で自由に生活したい。施設の隔離と地域の自由、人間らしい生活はどちらだと思いますか?

ヘイトサイトで、加害者の考えに共感する人の書き込みがあります。「よくやった!」、「役に立たない税金の無駄を減らしてくれてありがとう!」などと心無い事が書かれていますが、微力であっても無力じゃない。生きてるんだ、生きる権利は誰にでもあるんです。

我々は運動の中で『障害があっても、なくても同じ人間なんだ!』『共生共同(共働)』そして誰もが生きやすい社会を訴え続けていかなければならないと思います。

夏バテ予防に…

こんな夏野菜は いかが?



近藤 淳一

北海道も年々暑くなってきてますね。夏も本番になると、疲れやすく体がだるい、食欲がない、といった夏バテの気味の人もいますよね。そこで夏バテ予防に、こんな『夏野菜』はどうでしょうか?

ひとつは北海道ではあまり食べない食材ですがゴーヤです。食欲増進や整腸作用もあり、貧血の予防、むくみ解消や疲労回復、夏バテに防止に効果的です。ゴーヤには、レモンの約2倍にも相当するビタミンCが含まれているそうです。

そして次にトマトです。ビタミンA、ビタミンCが豊富なほか、ビタミンH、ビタミンPといったビタミン類も多く含んでいます。夏の紫外線によってダメージを受けた肌にもとても良く、美肌効果にも最適です。

そして最後に枝豆です。とても栄養価の高い野菜で、食物繊維、鉄分が豊富に含まれています。また、利尿作用もあるので体内の水分量を調節し、むくみの解消にも効果的です。

これらの色々な夏野菜を食べて暑い夏を元気に乗り越えましょう!



ひだまりと発寒イオンの新体制!

熊谷 新

久しぶりに書きます。

4月末に市立病院の清掃業務が終了してから、研修期間を経て発寒イオンで働いています。週2~3回9時~17時までのシフトです。

当初は分からない事ばかりでしたが、まだまだ未熟な自分ですが一つ一つこなせるようになりたいです。通勤が大変ですがこれからも頑張ります。

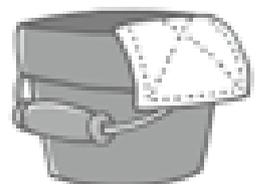


ひだまりとまちかどそうのそうじ

吉川 卓哉

テーブルをいすぶきました。

まちかどそうについてます。きつちんのゆかそうじをやりました。





たねや
キャラクター
タネコ

就労継続支援事業B型
共働サービス

たねや

店舗業務/清掃/軽作業

- 自然食品・雑貨などの販売、店舗業務
- 出張販売 ■ 清掃委託業務
- 軽作業

夏本番

奥井 忠宏

暑い日が続く、政治の方も落ち着かない夏。たねやではワヤワヤする日やぐったりする日とめまぐるしい感じで過ごしております。

おかげさまでじっくりと腰を据えて商品開発などに取り組む時間を稼げていないですが、合間を使ってまったく新しいことを考えています。

何かを始めたときには新しいルールをみんなで決め、やってみては変更改善することを繰り返す。(良く言えば)産みの苦しみを共有して頑張っております。

やりたいこととできることの間を埋めるのは、工夫と努力とお金(笑)だと思って日々精進しております。できるようになったときは本当にうれしくて、影で泣いてます。(笑)

たねやの店舗や雰囲気はだいぶ変わった(?)と思いますので、まだ来店されたことのない方はぜひご来店ください!

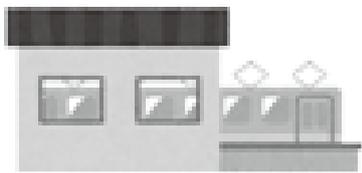


これ以上は—

中井 学

ここ2,3年JR北海道の不採算路線の廃止が話題になる事がありますが、私は敢えて言うなら大反対です!なんならJR東、西以外国営に戻してしまうのも有りではないでしょうか?そもそも国鉄分割民営化自体が今更ながらに間違いだったのではないのでしょうか?

私鉄という競合相手がいるJR東なり西なら競争原理が働いて相乗効果を生み利益をもたらすでしょうが、そもそも競合相手がないJR北海道などで民営化しても意味がないのではないのでしょうか?



今年の夏はほんとに暑い

木原 悟志

なんだこの天気は!みなさん夏バテしてませんか?ジュースにかき氷にビールを毎日楽しんでますか?

子どもはもう少しで夏休みも終わりですね!今年のピヤガーデンは過去最高だったらしいよ(これを書いたのは7月終わりだから結果はしらん!).

ということでイオンは今年も夏休みもなく毎日汗だくで働いてます、みなさん残り少ない夏を楽しんでください。



次回のカイマチバザーは...

開催日 **9月7日(木)・8日(金)** 10:00~17:00

場所 札幌駅前地下歩行空間 北大通東広場 ※大通BISSE地下のすぐそば

どうぞ
お立ち寄り
くださいませ!



Facebook 『共働サービスたねや』のFacebookでも、商品情報などを随時更新していますのでぜひご覧ください。
随時更新中! <https://www.facebook.com/taneya.life> 共働サービスたねやfacebook **検索**



ヘルパー派遣業務・在宅介護支援
ヘルプーステーション

ゆい
繭結

ヘルパー派遣業務/在宅介護支援

- 居宅介護 ■ 訪問介護 ■ 重度訪問介護
- 介護予防訪問介護 ■ 福祉有償運送
- 行動援護 ■ 同行援護 ■ 移動支援

同じ目線に立って

ヘルパー 田村 有布

私がヘルパーの仕事を通じて学んだことで、最も大きかったことは、「障害を持つ人の目線に立って、物事を考え、行動する」ということです。

利用者さんによって、障害の種類や程度、自分で行える動きなどが一人一人異なります。私がヘルパーの仕事をはじめたばかりの頃は、それらの知識を頭に入れるのと共に、稼働時間内に求められる支援をこなすことが大変でした。

少しずつ仕事に慣れていくうちに、利用者さんごとに合わせた動きが出来るようになり、同時に、もし私が、同じような障害を持っているとしたら、どういった動きに制限があり、それを解消したり補ったりするには、どうすればよいかということも考える機会が増えたように思います。

街中を歩いている時に、歩道の傾斜や少しの段差でも気にするようになったり、スーパーで買い物をする時に、通路の幅や、商品が手に取りやすい場所にあるかどうかをチェックするようにもなりました。こういったことも、ヘルパーの仕事を始めなければ

ば、気付くことがなかったかもしれません。

「障害を持つ人の立場で、物事を考える」ということは、障害そのものに対する理解にも繋がるといいます。そうした考え方が、社会全体に広がっていけば、バリアフリー化ももっと進むはずですよ。

でも、残念ながら、今の日本には、障害を持つ人の気持ちを考えたり、立場を考えたりするという機会が、まだまだ足りていないと思います。

ヘルパーなど、仕事として障害を持つ人との接点がある人だけでなく、より多くの人達が障害を持つ人達と、「同じ目線に立った考え方」が出来るようになる社会の仕組みが必要だと感じます。



ヘルプーステーション繭結では、共に働く仲間を募集しています！

ヘルプーステーション繭結(ゆい)では、ホームヘルパー(1級または2級ヘルパー資格保持者)を募集しております。まずはお話だけでも聞いてみませんか?ご応募お待ちしております。

- [勤務先] 西・東・北・厚別・白石の各区 ※勤務場所への直行直帰可
- [資格] 経験不問(学生さんもOK、ブランクがある方・未経験・勉強中の方も歓迎)
- [時間] 7:00~24:00の間で2~6時間位、週1~6日の勤務
- [給与] 時給900~1,200円以上、交通費規定
- [応募] 電話の上、写真付履歴書ご持参下さい。

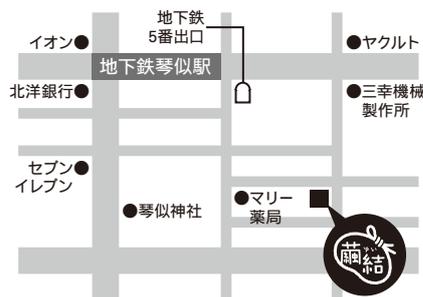
勤務先・時間・日数等、ご希望に合わせます。

連絡先



Tel:011-623-2505 (佐々木)

〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32





札幌市委託事業

アウトソーシングセンター

元気ジョブ

マッチング事業

- 民間・官公庁への営業活動
- 受注した業務の振り分け
- 授産品の販路拡大

新人紹介

小田島 智一



6月12日から、元気ジョブでお世話になっております小田島智一と申します。出身地は函館です。年齢は8月で58歳になります。

前職はサザエさんのスポンサーでおなじみの総合電気メーカーに勤務し、主にコンピューターの販売(直販営業)を33年間行ってきました。

福祉関係の仕事は、全く経験がありませんが、この3週間で障害者の方々が元気でそして細かい作業を正確にこなしていく姿を拝見し、今まで味わった事がない感動を覚えました。

中学生のころから無線関係に興味を持ち現在、2級の無線技師のライセンスを取得しております。中学時代は、まだ真空管を使用している時代でした。現在のようなデジタル機器社会についていくのが本当に大変です。

私にはスマホという言葉はありません。昔ながらの携帯です。誰がなずけたか「ガラケー」という言葉、私は嫌いです。

先日、SONYがレコードの販売事業を開始する

ニュースを拝見しました。私は若者層に爆発的に売れると思います。50代以上の方々、レコードのジャケット(若い方々のために説明します。写真です。)懐かしくないですか。



ライフでレコードプレーヤーを作成して販売してはいかがでしょう。レコード針の販売も売れると思います。これから、どんどん昔のいい商品が復活するような気がします。

ライフの関係者の方々にアナログの電子機器がお好きな方がいらっしゃいましたら是非、私にお声掛けください。尚、その時にはお酒覚悟できて下さい。時の経つのも忘れ有意義な時間となると思います。

延々と馬鹿な事を書いてきましたが、元気ジョブで働いていくいじょういかに事業者の方々のためになるか、どれだけ利益貢献が出来るかを考え努力してまいります。

最後になりますが、各個人の得意とする分野を十分発揮し、社会に貢献していきましょう。

外注したい業務のある企業様に、その業務ができる施設をご紹介します!

役務 パソコン作業/テープ起こし/封入/シール貼り/草刈り/公園清掃/ポスティング/建物清掃 など

授産 印刷/ノベルティー制作/木工品/革製品/石鹸/パン/ケーキ/クッキー/野菜/お弁当 など

販売 出張販売/イベントなどでの出張販売/バザー など

その他さまざまにご相談に応じますので、

詳しくは、元気ジョブまでお問い合わせください! (TEL:011-596-6581)

~施設紹介やイベント情報掲載!~ **元気ジョブブログ** <http://www.genkijob.jp/blog/>



札幌市リサイクルプラザ

発寒工房

環境事業／障害者・高齢者雇用促進

■木製家具や子供用遊具の修理・提供 ■自転車の修理・提供



札幌市リユースプラザ

厚別地区リサイクルセンター併設

環境事業／ごみ減量活動

 ■家具の洗い・簡易修理 ■資源物回収 ■木製家具や子供用遊具などの販売
 ■リユース自転車抽選販売 ■環境イベント、講座など

ともども夏祭りに参加して

今年も7月15日(土)にともども夏祭りがリユースプラザで開催されたが、今年は天気がとても良く、快晴で32°ぐらいの気温でとても暑かった。

イベントの方はマジックショーの他にファミリーバンドがやって来て少しにぎやかになったのは良かった。

僕の担当の資源ゴミの方は特に分別のできていない人はあまりなかったその点は良かったし、全体的に

屋台の方も売り上げが良かったような気がするが、子ども自転車が人気のなかった(多少ではあるが)のが気になったが、無事に終わってホッとした。

来年も参加できるように体調管理に注意したい。

発寒工房 大井 敏彦



こんかいは、えだのほうで川村さんと、えだやくさをあつめて、はこんだりしました。

えだがどっさりきて、おもくてたいへんでした。

お天気もあつくてすごきたいへんでした。

ぶじでなによりでした。

おひるも、いろいろありましたけど、おにぎりと、うどんにしました。

いじょうです。

発寒工房 関 隆弘

お祭りも気温もアツい!! の言葉が強調された1日でした。カメラ撮影を担当しつつ時折自転車、作業台の移動などのお手伝いを行い、様々な作業に携わることができてよかったです。

作業を通じて挨拶・会話の他にも、市民の皆さんに足を運んでもらえることは大切なことだと思うので、こうした貴重な機会を大事にし、今後も取り組んでいきたいです。

発寒工房 斉藤 洋平

DVD観賞「最強のふたり」

発寒工房 斉藤 洋平

体が不自由の富豪のフィリップと貧困の黒人青年のドリスの交流を描いたユーモアのある姿は起伏と穏やかさを持っていました。

ドリスは元々喧嘩っ早いところがあり、その行動がトラブルの引き金になることが多々ある人物でした。そんな彼が、ひょんなことから大金持ちのヘルパーとして活動していきますが、スタート時からの躓きは目に見えるものでした。

ただ、ドリスは他の者とは違う特徴があります。それは障害を持つ者に対しても、見方を変えることなく接するということです。ありのままの言葉を述べる、ありのままの日常を共にする、ありのままに生きる、何げないことですが、介護という形にとらわれない互いの意思疎通は本当の絆そのものであると思いました。

この話は実話をもとにしたストーリーですが、実際の環境は気力・体力をともに使い一筋縄ではいかないのが実情です。しかし、こうした日々の積み重ねにより、前向きになる姿と想いやる気持ちの成長は今のコミュニティを形成する上で大切なことなのかもしれません。

2時間のストーリーで得る繋がりというメッセージをより知ることができ、ポジティブになること間違いナシの作品だと思います。



ともども夏まつり無事終了!

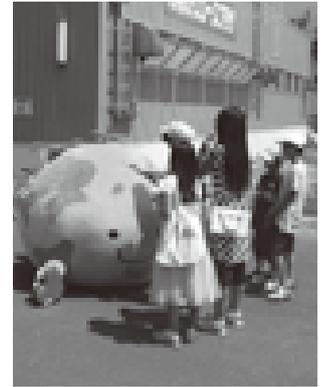
リユースプラザ館長 松永 クニ子

気温30℃越えの7月15日(土)、来館者数346人と賑やかにイベントが行われました。屋外ではともども特製のカレーライス、サンマルコ食品の揚げたてのコロッケなどの熱々の食べ物が完売♪ モチロン夏の風物詩～アイスクリーム、かき氷、冷たいソフトドリンクも完売と集客を心配していましたが、子どもたちもやって来て本当に賑やかなイベントとなりました。厚別南マジックサークルのマジックショーは拍手喝采、アメリカのウィンズコン州のファミリーバンドの皆さんは風邪をひいて体調が優れない中での演奏～でも、観客の熱い視線と手拍子で素晴らしい演奏だけではなくハスキーボイスも聴かせてくれました。そして、岡林名人とのオセロ対決も相変わらずの人気で本当にリユースイベントを楽しみにしていただける方々がいる

ことを実感しました。

そうそう、今回のちっきゅんはとってもアクティブでダンスの披露もあり子どもたちの歓声が上がりました。ちっきゅんには30℃越えの気温もなんのそのでしたよ!

次回のイベントは9月16日(土)ともども秋まつり「まつりだ環っ!」です。皆さまのご来館お待ちしております。



お座りちっきゅん♪
あの炎天下の駐車場で30分も子どもたちとふれあいました。

イベントの予定

10月7日(土)
秋の収穫祭「リユースマルシェ」

開催

平成29年8月から 地区リサイクルセンターの 家電回収BOXで 「メダルプロジェクト」開始!

リユースプラザ 小野 克代

平成25年10月から小型家電の回収BOXが、各地区リサイクルセンターに設置されました。皆様のご自宅に眠っている家電の貴重な資源を活用し、更にごみ減量に繋がるというリサイクル事業です。この事業の更なる推進を図るために、小型家電リサイクル由来の貴金属を用いて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会時の入賞メダルを作成する「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」に8月から札幌市が参加することとなりました。メダルプロジェクト用の小型家電は、

この青いBOXが目印です。
お家の中の携帯電話探してみてください。

パソコン本体、スマートフォン、タブレット、携帯電話が対象となります。皆さんの家には、古い携帯電話やパソコンがありませんか? 各地区リサイクルセンターやご自宅の近くの区役所などの市有施設や商業施設の回収BOXに持って行くと東京オリンピック・パラリンピックのメダルになります! オリンピック・パラリンピックのメダルの授与式の時にドキドキしそうな予感! どうぞ知り合いに広めて下さい!!



やまゆり園の事件をふりかえり

リユースプラザ 西田 大作

事件以来、たくさん考えました。たくさん考えたので、一年がたったという気がしません。なぜ犯人の心はひずんでいったのか、殺された方たちはどうしてそこにいたのか、必要のない命とはどういう命なのか、家族や残された者の悲しみ、人の価値とはどういうことか、事件と社会との関連性。



異常な心理を持った人間が何の抵抗もできない可哀そうな障害者を殺した悲しい事件として片づけられることの無いように、これからもこの事件の背景、そして事件に関連した社会の動きについて考え、行動していく事が大切だとおもいます。

障害者施設での殺傷事件についての自分の思い

リユースプラザ 工藤 昌幸

自分はまちかど荘で夕食をとっているのですが、他人事とは思えませんでした。

悲しむのは親や親せき、そして関係者の方々と数えきれない多数にのぼることを考えると本当にあってはならないことだと思います。一人一人の命が大切にされる平和な社会であって欲しいです。

やまゆり園障害者の事件について一言

リユースプラザ 島田 博明

二度とあってはいけない事件です。

何も抵抗もできない障害者に対しての犯人の虐殺事件、言葉では言い尽くせない憤りを感じています。

4年間お世話になりました！

清野 未来

札幌にもようやく夏がやってきて、車椅子でも外出しやすい時期になってきましたね。

私事ですがこの度、約4年お世話になったもじやを退職する運びとなりました。昨年秋頃から、体調面での不安があり、休職等を経て、一旦離れて体を休めることを優先しての決断でした。

私にとってこれが初めての就職先で、入社した当初は留学から帰国したばかりということもあり、右も左もわからない状態でした。ですが、少しずつ仕事を覚えていく中で、たくさんの方のことを勉強させていただき、自分自身の社会経験としても自信をつけることができました。

また、皆さんのサポートのおかげで、仕事をしながら一人暮らしをするという挑戦をして、自分の世界をより広げることができたと感じています。

個性的で楽しい仲間にも恵まれ、沢山の思い出を作ることができ、本当に感謝しています。

今はしっかり体を休めて、次のチャレンジに向かっていける体力をつけていきたいと思います。4年間、本当にありがとうございました！

相模原障害者施設殺傷事件から一年

西田 彩

事件から一年が経ち、7月26日には施設に設けられた献花台に次々と花を手向ける人々の様子がニュースで流れました。被害者、関係者の方々の多くは、まだ深い悲しみの中です。

現在もさまざまな場所で、さまざまな立場からたくさんの議論がなされ、中には事実か疑わしいものや差別的なものもありますが、それほど社会に衝撃と影響を与えたのだと改めて感じます。

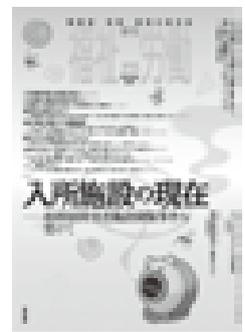
それが世の中にとって良い方向に作用してほしいと願ってやみませんが、共同通信が全国の知的障害者の家族を対象に行ったアンケートでは、事件後に「障害者を取り巻く環境が悪化した」という回答が7割近くあったそうです。インターネットでの中傷や、利用する施設や職員への不安が増したなどの回答が多かったとされています。

このように、事件の被害者は間接的、2次的なかたちで拡大しているように感じられます。そして、長い歳月をかけて先人たちが訴え続けてきたはず

の「共生社会」も、まだまだ社会に浸透していないことが浮き彫りとなり、悲しい気持ちになります。「障害」というものと関わりを持っていない人たちへの情報発信や繋がりづくりを、微力ながら根気よく続けていこうと改めて思いました。

一年という契機に、新聞やテレビ、あらゆる媒体が再度事件を取り上げています。「季刊福祉労働」最新号も、事件後の動向や現状が特集されていました。中でも、被告が在職中に家族会会長だった方が、事件当日の状況を鮮明に書かれており胸が痛みました。また、当時疑問視されていた匿名報道の裏側にも言及していました。

皮肉にも3年後には東京パラリンピックが開催されますが、今後も事件の裁判や、やまゆり園の再生を見守っていききたいと思います。



長崎島原名産

蔵田本格手延べ

島原手延そうめん

ひやむぎ



大人気

① 全粒粉入り
手延べそうめん **島原小町**
化粧箱・1000g詰(50g×20束)
標準小売価格
1箱 ~~3,564円~~ → **2,400円**

麦皮・胚乳・胚芽、
小麦まるごと挽いた粉を
使った手延べそうめんです

② そうめん 夏ごころ
化粧箱・1800g詰(50g×36束)
標準小売価格
1箱 ~~4,320円~~ → **2,900円**

③ ひやむぎ 麦 作
化粧箱・1500g詰(150g×10束)
標準小売価格
1箱 ~~3,780円~~ → **2,600円**

④ うどん・そば 麺のしらべ
化粧箱・1560g詰(130g×12束)
手延べうどん(丸)130g×3束
手延べうどん(平)130g×3束
そば130g×6束
標準小売価格
1箱 ~~4,360円~~ → **3,050円**

⑤ 手延べうどん **島原のれん** **新商品**
化粧箱・1560g詰(130g×12束)
手延べうどん(丸)130g×6束
手延べうどん(平)130g×6束
標準小売価格
1箱 ~~4,320円~~ → **2,950円**

製造元
島原手延素麺協同組合
発売元
NPO法人札幌障害者活動支援センターライフ
共働サービス たねや
〒063-0804
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1階
TEL 613-0611 FAX 644-0088

島原の手延べそうめんは、全国の生産量の約三割を占め、現在では、全国のデパートで夏の売れ筋商品として、発売されておりです。
私共の商品は、三六〇年に及ぶ島原の手づくり技術の粋をつくしたものでございます。
食すれば口の中で舞うがごとく、のど元を流れ、舌ざわり、こし、のどの通り、どれをとりましても、ご満足頂けるものと存じます。
又、味付け、調理法とも工夫次第で色々なおいしさが発見できます。
暑い夏、島原の手延べそうめんを食べ、すっきりさわやかなひと時をお過ごし下さい。
長い伝統と独特の技術で製造された島原手延べそうめんは、ご家庭で、また、ご贈答品としては最適と存じます。

《おいしいゆで方》

手延べそうめん ひやむぎ

多めの沸騰したお湯にめんをバラバラと入れ、軽くかきまぜます。
お好みのゆで加減を確かめてザルに上げてよく水洗いし下ゆです。
尚、ゆで上がり後はなるべく早く目にお召し上がりください。

●そうめん

ゆで時間は2分程が標準です。

●ひやむぎ

ゆで時間は4分程が標準です。火を止め、3分程むらします。

●全粒粉そうめん

ゆで時間は5分程が標準です。

手延べうどんのゆで

釜揚げの場合はそのまま、冷やして食べる場合はよく水洗いし下ゆです。
尚、ゆで上がり後はなるべく早く目にお召し上がりください。

●手延べうどん(丸タイプ)

ゆで時間8分程 むらし時間4分程

●手延べうどん(平タイプ)

ゆで時間5分程 むらし時間2分程

●そば

ゆで時間5分程が標準です。

「細さ」
「舌ざわり」
「こし」
伝統の味わいを
心ゆくまで
お楽しみください。



商品注文書

No.

お支払方法をお選び下さい(番号を○で囲んで下さい)

1. 現金 (代引はお取扱いしておりません)
2. 銀行振込 / 北洋銀行 琴似中央支店 (普)口座番号: 4616684
 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
 共働サービス たねや 理事長 我妻 武
 (振込手数料はお客様負担となりますのでご了承下さい)

品名	値段	個数	金額	備考
① 島原小町	2,400円	個	円	
② 夏ごころ	2,900円	個	円	
③ ひやむぎ・麦作	2,600円	個	円	
④ 麺のしらべ	3,050円	個	円	
⑤ 島原のれん	2,950円	個	円	
商品合計金額	円	送料	円	総合計金額
				円

※送料は、市内・道内は5個まで1件につき550円、道外は1000円負担になりますのでご了承ください。
 6個以上は5個毎に250円の追加料金がかかります。(離島・沖縄は実費送料必要です)
 ※全て消費税込みの金額となっております。

太枠内のご記入をお願いいたします

■お名前のフリガナと郵便番号・電話番号(市外局番を含む)は必ずご記入下さい。

申込者	住所	〒		
	フリガナ	-----		
	名前	-----		
	電話		FAX	
お届け先①	住所	〒		
	フリガナ	-----		
	名前	-----		
	電話	商品番号	商品名	
お届け先②	住所	〒		
	フリガナ	-----		
	名前	-----		
	電話	商品番号	商品名	

ご注文内容・送料・お支払方法のご確認をお願いいたします

FAX(011)644-0088 入金後の発送となります

ライフ事業所一覧	
◇NPOライフ本部事務局 TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323 共働事業所さびりや TEL 011-644-5533 FAX 011-613-9323 こころや TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323 〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F	
コン・プリオひだまり TEL 011-615-4131 FAX 011-615-4132 〒063-0812 札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F	
共働サービスたねや TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088 ヘルパーステーション繭結(ゆい) TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088 〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F	
アウトソーシングセンター元気ジョブ TEL 011-596-6581 FAX 011-596-6582 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園103	
共働事業所もじや TEL 011-596-6583 FAX 011-596-6584 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園104	
相談室らいふ TEL 080-6076-1474 FAX 011-596-6584 〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園203	
Cafe de Kibariya(カフェ・ド・キバリヤ) TEL・FAX 011-758-6533 〒060-0808 札幌市中央区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内3F喫茶コーナー	
リサイクルプラザ発寒工房 TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816 URL http://www.reuseplaza.jp/10hassamu.html 〒063-0835 札幌市西区発寒15条14丁目2-30	
札幌市リユースプラザ TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155 URL http://www.reuseplaza.jp 〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10	

9月 イベントカレンダー

2日 **土** **ライフ本部**
第34回共同連全国大会 滋賀大会
立命館大学びわこ・くさつキャンパス

7日 **木** **たねや**
カイマチバザー出店
札幌駅前地下歩行空間 北大通東広場
10:00~17:00

8日 **金**

9日 **土** **ライフ本部**
下水道科学館フェスタ2017 屋台出店
9:30~16:30

10日 **日**

16日 **土** **札幌市リユースプラザ**
ともども秋まつり まつりだ環っ!
10:00~15:00

24日 **日** **もじや** **元気ジョブ**
星園祭2017
市民活動プラザ星園 1階・2階
10:00~15:00

最新の情報は、<http://www.npolife.net>
ホームページを
ご覧ください!

《NPOライフブックレットのご紹介》



NPOライフブックレットNo.3
ぼくたちだって人間だ!!
A5判 134ページ
定価 800円(送料別)



岡林満美のCD
僕たちの
小さい命
定価
300円
(送料別)

「ぼくたちだって人間だ!!」×CD「僕たちの小さい命」同時購入がお得!
合計金額1,100円(送料別)のところ→ 同時購入価格 1,000円(送料別)

ブックレットのお申込みは、NPOライフ本部事務局まで!
メールでのお申込みは ⇒ main_lifemail@npolife.net

ご協力ありがとうございます(順不同・敬称略)

アドボケ購読料 山田 昌次 高田 保子 矢野 潤 田野 政勝 築地 政樹

寄付金 山田 昌次 高田 保子 THE人生ズ

寄付金(ビル建設) 上村 裕子

ライフカンパのご案内 ~だれもが地域であたりまえに暮らし、働くことができる社会を作ろう~

ライフは障害の種別を超え、「働きたい」と願う人の気持ちを繋ぐために25年以上活動を続けてきました。これからも、障害のある人ない人をはじめ、社会的に不利な状況にある人たちも含めた、共に働き共に生きていく「社会的事業所」づくりをすすめていきます。ライフの活動に共感してくださる皆様方からの応援を是非とも願っています。

お振り込み先	口座番号/加入者名
北洋銀行	琴似中央支店 普通預金 4606735 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
札幌信用金庫	琴似支店 普通預金 3296744 特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ 理事長 我妻 武
ゆうちょ銀行	振替口座 02710-4-63485 NPO札幌障害者活動支援センターライフ

月替わりコラム
~私のオススメ~

プロゲーマーと格闘ゲーム世界大会の話

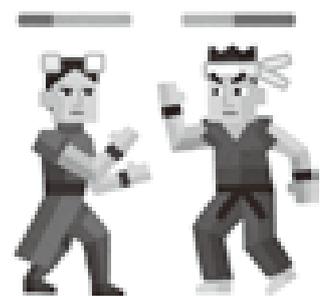
たねや 小山 譲

私はゲームが趣味です。

一概にゲームと言ってもいろいろありますが、その中でもテレビに繋いでやるファミコンとかプレステ4とかそういうゲームです。その中でも特に格闘ゲームが好きで、情報は欠かさずチェックし、動画を見るのも自分でやるのも好きです。有名タイトルで言うと「ストリートファイター」とかですかね？

先日、こんな世界大会がありました。「EVO2017」という大会で今年ラスベガスで行われました。その世界的な格闘ゲーム大会で日本人プロゲーマーが優勝しました。プロゲーマーというのはゲームの周辺機器メーカーなどとスポンサー契約をし、大会に出場して賞金を稼ぐ人たちのことです。もう少し細かい部分はありますが割愛します。私たちゲーマーにとっては憧れですね！1月には「EVO Japan」が開催されますプロじゃなくても参加できるので、行ってみたいという気持ちはあります。

この記事を読んで興味が沸いた方がいたら「EVO2017」で検索してみてください！動画などたくさん出てきますよ！ゲームがわからなくてもワールドカップのように熱くなれます。



編集後記

去年も暑かったが、今年も暑い。自宅にいと昨年亡くなった妻のことを思い出す。この時期には食事も取れずに水とジュースがお気に入りだった。何か言い残したことはなかったのかと今でも考える。妻のことからも死はいつでも誰にでも訪れるものと改めて実感した。妻の場合は覚悟していた死だったが、昨年、神奈川の津久井やまゆり園で亡くなった方々は、狂気に満ちた一人の元職員の行動により凄惨なことになったが、誰も死については考えていなかったはずだし、生きたいとおもっていたはずだ。この世に存在しなくてもいい命なんてあるわけない。創造神でもない犯人の凶行には怒りを感じる。しかし、亡くなった方々に静かに手を合わせたい。(タケ)

あどばいこ
2017年 8月号
No.200 定価 100円

2017年8月10日(毎月10日発行) HSK通巻番号545号 1973年1月13日第3種郵便物認可 発行人=北海道障害者団体定期刊行物協会
編集者=我妻 武
◇特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ
〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
E-mail main_lifemail@npolife.net ホームページ http://npolife.net/ 郵便振替口座 02710-4-63485